

□議員名：長谷川知司

1 山口東京理科大学について

論点	少子化、学問の多様化に対し、大学が地方創生推進の役割を果たすために市ができる役割を聞く。
回答	計画的な施設整備を行い、山陽小野田市産学官連携推進協議会を組織し市内企業とのマッチングを行っている。 大学周辺のまちづくりは、用地地域との関係やインフラ整備も市として行うべきことと考える。市以外に商工会議所やディベロッパーの協力も必要で、大学と一緒に協議していきたい。

2 観光行政と魅力あるまちづくりについて

論点	移住定住に繋げる観光行政として竜王山を含む市南部一帯の観光施策を聞く。そのための魅力あるまちづくりへの推進施策を聞く。
回答	観光5つの効果として地域文化の振興、イメージアップ、居住環境向上や定住促進、健康づくり等があり、市を知っていただくことが必要と考えている。竜王山のノラ猫には、病原菌を持っているものも考えられるため、野生動物に近づかず触らないという看板を設置する。きらら交流館は、今後のあり方を検討したい。サンハロという新しい試みも理科大生（若者、馬鹿者、よそ者）と一緒に進めて、魅力づくりをしたい。

3 子育て世代の市内への移住策について

論点	全国的な人口減少のなか、子育て世代の市内移住策を聞く。
回答	子育て世代が住む街を選ぶ際に重視するポイントに、医療、保育園、住環境そして教育の充実がある。若者はこれらのことを大事に考えているので、これらについての各種施策を講じている。 具体策の一つにスマイルキッズがあり、多くの利用者に喜ばれている。このことは市内移住策の一つと考える。

※一般質問(代表質問)における論点について、わかりやすくまとめる。

文字は12ポイントで統一し、ひとり3枚以内とする。

1つの論点と回答につき、論点は2行程度、回答は4行程度とする。